



特集.2

地域・高齢者を見守る取り組み

生活協同組合コープえひめ 運営企画部

平井 泰光



コープえひめの配達網はほぼ県下全域をカバー

生活協同組合コープえひめには、愛媛県内に約28万人の組合員がいて、県内の半数近くの世帯が加入しています。県内11の配達支所から毎週、定期的に商品をお届けする共同購入・宅配事業は、上島町などを除きほぼ県下全域をカバーしています。



共同購入の配送の様子

また、夕食宅配事業は、徐々に配達エリアを広げ、現在は四国中央市から宇和島市まで、平日は毎日約3600食のお弁当をお届けしています。さらに県内に13店ある店舗事業や福祉、共済、旅行、プレイガイドなどの事業を行っています。

す。

そして、組合員が自主的に集う委員会活動やグループ活動なども県下全域で展開しており、地域の中でのつながり作りやに役立っています。よりよい暮らしづくりと住みよい街づくりを目指し、組合員の参加で環境や子育て支援など、様々な活動にも積極的に取り組んでいます。

行政と高齢者等の見守りネットワーク協定を締結

宅配事業の配達職員は単に商品をお届けするだけでなく、配達時には組合員との会話などを通じて組合員や地域の状況などを把握するようにしています。

コープえひめでは、配達職員による宅配網の強みを生



高齢者等の見守り協定締結式

地域の見守り活動の事例

かして、地域のお役にたてるよう、高齢者等の見守りネットワーク協定を県下15の市町と締結し、他に2市の見守りネットワークに市内の事業所が参加しています。

いつもなら扉を開けて商品の配送を待つてくれている82歳の組合員さん宅の扉が閉まっている、電気もついていませんでした。扉をノックして名前を大きな声で呼びましたが、留守のような感じでした。でも少し不安でまた名前を呼びながら扉をノックすると、扉の向こうで小さなうめき声のような声が聞こえました。

これはと思い、自主判断で救急車を呼びました。救急車、消防車、警察が来て扉を壊して家に入ると扉の向こうで組合員さんが倒れていました。意識は辛うじてあり、そのまま搬送されました。

その後、命に別状はなかったとの連絡が組合員さんの弟さんからありました。

共同購入・宅配事業ではこのような事例が程度の差はあれ、年に数件あります。夕食宅配事業は、主に高齢者に毎日弁当を配達していますので、より細やかに対応できます。一番気づきやすいのは前日セットしてお届けしたお弁当が手つかずのまま残っているケースです。こんな場合は配達担当者から夕食宅配本部に連絡が入ります。

最近体調が悪い、耳が遠いなどの情報を引き継ぎ、夕食宅配本部より組合員に確認の電話や訪問をします。大半は忘れていたとか外出していたなどのことで解決しますが、連絡がつかない場合は、社協や包括支援センターに協力をお願いしています。

そこで対応していただいた事によって大事に至らなかつたケースもありました。弁当配達時に、暑くてうなつている組合員さんがいて、救急車を呼んだこともあります。

また、玄関先でころんでしまった組合員さんが、一人では起き上がれないので、もうすぐ夕食宅配が来るからとそのまま待っておられたということもありました。

普段から一人ひとりの組合員の状況を把握することと異変に気付く感性をみがぐことで、配達時に「何かおかしい」と気づくことができます。一人ひとりの配達担当者がさらに感性をみがぎ、対応が適切に行えるように個々の事例を情報共

有しています。

職員の多くが認知症サポーターに

コープえひめでは職員対象に認知症サポーター養成講座を定期的に行っており、現在約千名の職員が認知症サポーターとして登録しています。店舗では認知症と思われる方が来店されることがたまにあります。帰り道が分からなくなつたという方にいろいろと聞き取りをしながらとかご自宅までお送りできたという事例もありました。

また、職員が帰宅時に認知症の方と思われる方に気づいて、コープえひめ的事



認知症サポーター養成講座

務所に連絡し、事務所から警察に連絡して対応していただいたという事例もあります。こうしたケースも認知症と気づくような知識と感性、そして対処の仕方を身に付けておく必要があります。

これから「住みよいまちづくり」に貢献

福祉事業では、ヘルパーが訪問時に利用者の異変に気付くこともあります。また、組合員の地域でのつながり作りが地域の見守り活動のお役にたつことがあるかもしれません。組合員が自主的に地域防災の学習会を開き、自然災害に備えるということもしています。

このように、コープえひめのような事業や組合員組織が地域の見守り活動をすすめています。しかし、コープえひめだけでは当然のことながらその役割を果たすことはできません。これからは、行政や諸団体、地域の人々とともに、地域の見守り活動などを通じて「住みよいまちづくり」に微力ながら貢献していきたいと思えます。



配達車両